

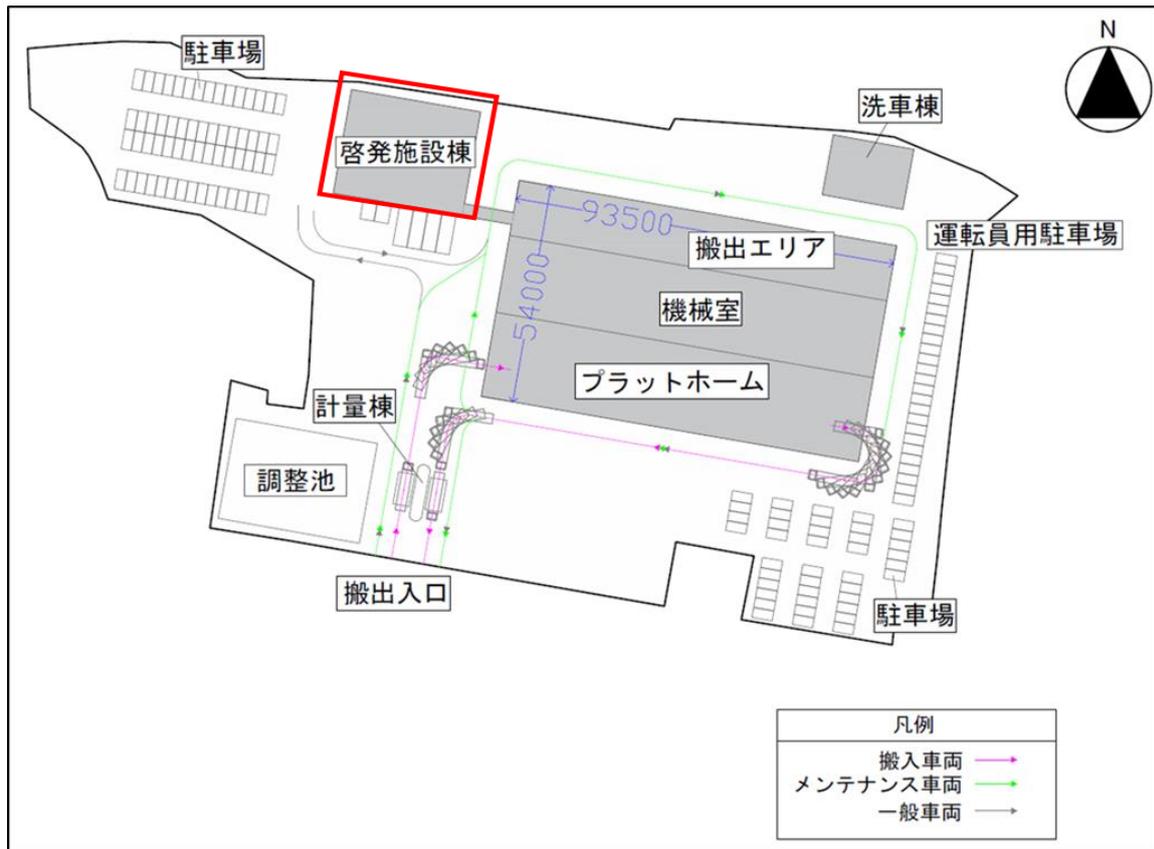
付帯施設について

●啓発施設の配置について（案）

プラントメーカーの技術資料を基に、施設配置及び動線計画の検討を行い、幅と長さのそれぞれの最大値を設定し、施設配置・動線計画の検討を行いました。

図のように啓発施設棟と工場棟は、別棟と設定し、啓発施設棟へと続く渡り廊下を設置することを考えています。

図 施設配置計画及び動線計画（案）



●国崎クリーンセンター（兵庫県川西市）啓発施設



●小山川クリーンセンター（埼玉県本庄市）野菜直販所併設



売店



野菜の直売所

屋外施設において
地元農家による野菜の直売を実施
（土曜日・日曜日
など不定期実施）

●豊田市環境学習施設（eco-T）

eco-Tとは

『気づきから行動へ』を合言葉に、豊田市のみなさんにエコライフを発信していく環境学習施設です。

施設概要

●建築物

鉄筋コンクリート造 4階建 延べ床面積2,080平方メートル

●eco-Tで利用されている環境配慮

- 清掃工場の蒸気発電利用
- 雨水貯水タンク、雑排水・汚水の再利用設備の導入
- 太陽光発電、風力発電
- 屋上緑化、壁面緑化
- 複層ガラス、熱反射ガラスの使用、外付けブラインドの設置
- H Fタイプの高効率照明器具の使用
- トイレに熱線センサーによる省エネ型（人感）スイッチ設置
- 造り付け棚、腰壁に間伐材を使用
- 節水コマの導入
- 愛・地球博リユース材利用（正面玄関に「風かもめ」設置など）



フロアガイド

eco-Tの施設のフロアーをご紹介します。

